

法政大学校友会茂原支部会報

創刊号

発行所 法政大学校友会茂原支部
発行人 渡辺光夫
〒297-0016 茂原市木崎118-27
TEL 0475-22-5215

もばら 法政

会報発刊にあたって

渡辺光夫支部長



法政大学校友会茂原支部が呱呱の声をあげたのは平成四年で、はや十二年目を迎える。その時の発会式は校友会本部からも役員が出席し、プラザ平安茂原には同窓生五十名近くの会員が参加して盛大であった。以来、毎年または隔年に総会を開催している。しかし集まりはあまり良いとは言えなくなってきた。

平成四年発足時の名簿では、卒業生は茂原市で九十五名、長生郡町村では五十九名、合計百五十四名であった。勿論この人数は卒業時の住所であり、

その後移動した者も含み、実際はその六割とも五割とも思われる。ところが今は、茂原市で一四八名、長生郡町村で九十七名、合計二百



市ヶ谷キャンパス ボアソナードタワー

四十五名となっている。二百四十五名の半分としてみても、百二十名位は長生郡市に住んでいられるのと思われ。しかし、正式に本部に登録しているものは二十余名にすぎない。法政大学卒業生は全国で三十余万人で、三人位が登録しているのみで、組

織率は低いようだ。他の早稲田大、中央大も二・三割と聞いている。在学時代の教育の満足度が低かったこと、卒業生の組織化が十分では無かったこと等が影響した、と本部は言っている。本支部からの代表、末石恒夫先輩の理事や三号評議員としての活躍で、法政大学も校格が近年特に上がり、「元氣ある大学」として世間からも注目されている。地元としても、「元氣のある同窓会支部」として先輩を支えて行きたい。幸いこの会報は会員各位の並々ならぬご厚意で発行することができました。年に一回位は発行し、一号で廃刊は絶対したくない。ご協力をお願いする。

校友会も正式に、十四年十月より校友連合会となった。茂原支部の卒業生が一人でも多く、大学への帰属意識を持ち、本会へ参加して頂くよう希望し、組織固めの先頭に立って頑張りたいと思う。ご支援ご鞭撻をお願いする。長生郡市の「よき友つどい結べよ・法政お我が母校」。

(昭和三十三年経卒)

会報創刊おめでとうございます

法政大学校友会茂原支部の会報創刊おめでとうございませう。茂原支部の躍進をお聞きし、心よりお慶び申し上げます。貴支部の末石先輩には学校はもとより、校友連合会の誕生にも並々ならぬご尽力を頂いてまいりました。ただけに茂原支部の発展には殊の外の嬉しさを覚えます。学校もここ数年で従来の六学部から十一学部へと飛躍を遂げ、入学志願者数も毎年全国トップクラスを維持し、各大学から常に注目される存在となっております。しかし、大学も生き残りのため



岩部金吾氏

法政大学監事
法政大学校友連合会会長代行
文化シヤッター(株)代表取締役会長

の大競争時代に入り、今後は淘汰される大学も数多く出ることが予想されます。大学の発展には今以上に卒業生の支援や協力が必須となってきました。皆で世界有数の大学に育てていきましよう。校友連合会も誕生してまだ日が浅いため未成熟ではあります。皆様の協力を頂き、決意を新たにしております。茂原支部のますますのご活躍をお祈りしております。



市ヶ谷キャンパス55, 58年館

たちばな建設株式会社

本社 茂原市南吉田 3880
電話 0475-34-8301 (代)
FAX 0475-34-8303



青木メガネ店
茂原555 (一番街中央) TEL22-3856
校友 (家族含む) 割引あります

今想うこと

青木新次郎



戦争末期、米軍の空襲によって富士見町の校舎も、神奈川県川崎市予科校舎も大部分が焼け失せた。昭和二十年八月十五日終戦。大学の校庭には、第三校舎、六角校舎、校友会館、急造バラックの事務所が並んでいた。まことに荒涼たる大学の光景であった。終戦の二十年から翌二十一年にかけての授業は、焼け跡の整理、応急的な建築等のため休講が多く決して満足なものではなかった。しかも、食料難等経済的困難はその度を加えていった。

しかし、こうした中でも長い灰色の戦時中の生活から解放され、新しい知識と真理を求めて学問のできる喜びがそこにはあった。

近年、法政大学は市ヶ谷、多摩、小金井キャンパスと広大になっていった。市ヶ谷には、ポアソナードタワーがそびえている。今年度の入学志願者数は八万六千百九十名という。

茂原市の某学習塾の広告に、難関私立大学法政大学と掲載されていた。

法政大学校友会茂原支部は平成四年二月十五日に盛大に結成された。以来、茂原支部の総会を開催しているが、年々出席者が減り寂しい限りである。長生郡市には、法政出身者が数百名はいると聞いている。総会には是非誇りを持って多数出席してほしいと思う。

本年度から会員連携を考えた「もばら法政」を発刊することとなった。

心から「有り難う。ご苦労さま」と申し上げたい。「もばら法政」の継続と内容充実のため会報担当者の努力に対して校友会報担当者の努力に対して校友会報担当者の努力をしていきたく

いものである。そうして、今後一堂に会しての話し合い、「もばら法政」をおしての対話を基本にして、我が校友は「共に」をモットーに、法政の誇りと友情の輪を広げたいと願っている。

(昭和二十年 専・政経卒)



うなぎ 天ぷら 仕出し一般

大和屋食堂

大和久俊雄 (昭和43年経卒)

茂原市茂原531 (一番街中央)
TEL 0475-22-2619

松本書店

松本喜八郎 (昭和31年経卒)

茂原市茂原413
TEL 0475-22-2347
FAX 0475-24-2247

いらっしゃいませ。スーパーサカモトでございます。
食卓に新鮮な商品とお客様の満足を提供いたします。
お買い得情報はホームページ www.mobara.ne.jp/~skmt をご覧ください。求人情報もございます。

坂本正美 (昭和52年社卒)



Sakamoto

株式会社サカモト
本社：千葉県茂原市早野 25-4 〒297-8585
TEL：0475-22-2111 FAX：0475-22-2110

法政おお我が母校

「失われた十年」このことは私どもがTV、新聞等で何回もお目にかかったことばであります。真面目に働いてわずかの収入しか得られなかった人たちが大変な苦勞をした期間であります。現在でも大企業にはいくらか明るさが見えてきたと言われておりますが、中小企業は未だ先行きがはっきり見えておりません。今年こそは不満のない年の第一歩にしたいものであります。

イラク問題は、宗教がからんでなかなか静かになりません。国内問題では、政界、経済界、教育界等あまりにも不祥事が多発しております。学生の社会でも一寸考えられないような事件、犯罪がおこりました。そして反省の態度もみられませんでした。以前とくらべると、日本人はタガがゆるんできているなどそんな気分になります。母校法政大学は、これといった不祥事もなく、堂々として研究に打ち込んでおります。うれしいこととであります。

鶴岡実



(昭和二十四年経卒)



校友連合会代議員会議に出席して 並びに学生生活の思い出

齋藤嘉一

代議員会議は毎年、春秋と場所は赤坂プリンスホテルと富士見本校キャンパスで開催されました。当日は各都道府県内の支部を代表して、文字通り日本国内の北は北海道から南は九州沖縄から飛行機でかけつける方々も居ります。元気な校友との出会いは非常に励みになりました。初めて会う人々と最初の言葉は決まって何年の卒業ですか、健康に関する事、家族に関する事、なかには息子さんや孫さんがOBですとか現役の学生です、という方も多数居りました。皆元気で顔の血色も良く、私も頑張るぞと燃えました。連合会は新会長に佐伯氏が就任、強いリーダーシップの下に役員の方々が一生懸命活躍して大学との連携強化に努力してくれています。最近、法政大学は清成総長の次々と出される、少子化の時代を克服すべく新学部の創設に伴い、入学志願者数、難易度偏差値、就職率、二十一世紀COE等、大学の



内外からの高い評価がマスコミに登場して総長の知識の法政、強い法政が現実味を帯びてきていることは誠に同慶の至りです。大学に益々発展を祈ります。富士見キャンパス二十五番教室で映画のロケが行われ松竹映画の佐分利信が監督主演で女優は高峰三枝子でした。題名は「吾が青春」で私も友人数名と偶然エキストラで参加しました。終わってから佐分利信が我々学生に封切館の無料入場券をくれました。偶然の出会いで思い出として残っています。

(昭和二十五年経卒)

からだを動かして元気になろう (生きがいある仲間づくり)

野原恒夫



四十年余り勤めた会社を一九九九年三月退社、仕事一筋で頑張ってきた自分を振り返り、じっとしていることの嫌いな人間をとおしてきて「お元気ですね、疲れませんか」「いやいや自分で忙しくしているだけです。」このところこんな会話が多くなりました。定年後は毎日が日曜日ですから何もしなければただ無駄に時間を費やすだけです。そこで一念発起、仕事一筋で頑張ってきた中高年がリタイヤ後、家に引きこもりになっていないか。

「仕事人間からゆとり人間へ」同世代の人間同士元気でソフトウェアデイングする様、その一助になるよう、仲間集めにと、月一回第二日曜日を定例として「小さな旅を楽しもう」一万歩近辺を基本にウォーキング、当初六名(三夫婦)で始めて、この五月で六十五回目、登録会員数も五十名になり、毎月平均三十余名の方が参加している。年齢の幅も五十代から八十代前半までのグループで、歩く人に合わせた計画作りに、みちくさウォーク、又は健脚向きの山歩き

、その計画を7kmまでをAコース、8〜10kmをBコースと言うように案内、それに合わせて朝集合時間に集まった時点でその日のグループ結成でスタート、おにぎりや飲料水持参、人のことを気にせず、気楽に参加を合い言葉に、青空の下、原っぱで昼食、皆それぞれに一日を謳歌しています。

私共の歩みの会「ストレリアア会」は中高年の健康で生き甲斐のある生活を主体的に実践すると共に会員相互の親睦と健康で明るく毎日が送れることをテーマに平成十年二月に発足し現在に至っています。

(昭和三十五年工卒)



小金井キャンパス学生ホール前



法政大学ホームページ
を見よう
<http://www.hosei.ac.jp>

“もばら法政” 創刊おめでとうございます

茂原市役所 法友有志の会

- 今井富雄 (昭和51年法卒)
- 今関喜勝 (昭和52年経卒)
- 矢沢邦公 (昭和52年営卒)

測量設計全般・土地建物登記

株式会社三陽測量設計

古山弘 (昭和49年工卒)
長生郡睦沢町小滝 568-1
TEL 0475-44-1869

法政大学校友会茂原支部役員

役職	氏名	卒業年	学部学科
顧問	末石恒夫	1951	経・経
	青木新次郎	1948	専・政
	鶴岡 実	1949	専・経
支部長	渡辺光夫	1957	経・経
代議員	秋葉豊稔	1964	社・応
副支部長	高橋寛一	1960	法
	石坂 進	1968	経・経
会計	峰島忠彦	1961	経
	吉田義信	1967	経・経
会計監査	渡辺 靖	1951	専・法
	大和久俊雄	1968	経
幹事長	古山 弘	1974	工・土
幹事	齋藤嘉一	1950	経
	松本喜八郎	1956	経
	野原恒夫	1960	工・電
	内山洋史	1974	工・建
	今井富雄	1976	法
	木村政一	1976	法
	今関喜勝	1977	経・経
	矢沢邦公	1977	経営
	山田元義	1981	経営
	古山利多	1981	工・土

新役員決まる
 平成十六年二月十四日、茂原支部総会において新役員が選出されました（左の表）。役員一同、長生郡市内法政大学校友の相互理解と、交流促進のため頑張りたいと思っております。
 郡市内校友の数は、現在支部で把握しているだけで約二百三十名、実際には三百名近くになるものと思われます。校友のネットワークを作り、それが一つの力になれば、なんらかのプラスになるのではないのでしょうか。



昔も今も大統領

小金井キャンパスで学生時代を過ごした方には思い出深い駅前「スタミナの城・大統領」である。先日三十年ぶりにのれんをくぐってみました。あいかわらず狭い店内は昔と変わりません。今のマスターは二代目で先代の息子さんだそうです。マスターといろいろ話をしましたら今でも法政の学生で店はいつばいだそうです。私の学生時代には新宿方面に呑みに出ることが多かったのですが、空腹で新宿へ行ったのでは高くつくのでまごしらえをしてそれから酒で腹を暖めました。今でも五合どつくりの「大統領」はありました。記念に一本ゆずってほしいと頼んだのですが、数が少なくならなかった（酔っぱらった法政の後輩たちがよく割ってしま）のでと、断られました。機会があればまた行ってみたいと思っております。
 (古山)

連絡先

299-4415 睦沢町小滝 568-1
 (株)三陽測量設計内 古山弘
 TEL 0475-44-1869
 FAX 0475-44-1959
 Eメール sanyou@chiba.email.ne.jp

編集後記

この度、念願であった会報を発刊することができました。原稿をお寄せいただいた方や、協賛広告にご協力いただいた方にはじめ、多くの校友会員のご支援があつて会報も完成しました。ほんとうにありがとうございました。ごさいました。
 校友それぞれ、年代もキャンパスも異なることはあつても、同じ「法政」で学び青春を過ごしたという、共通の意識のもと今後も交流を続けたいと思います。この会報がその一助となれば幸いです。
 茂原支部では「法政とあそぼう」をキャッチフレーズに、今後もいろいろな行事を行いたいと思っております。ぜひ多くの校友の参加をお願いいたします。
 支部活動に対するご意見、あるいはいろいろな情報がありましたらぜひお寄せください。連絡先は上記のとおりです。
 (古山)